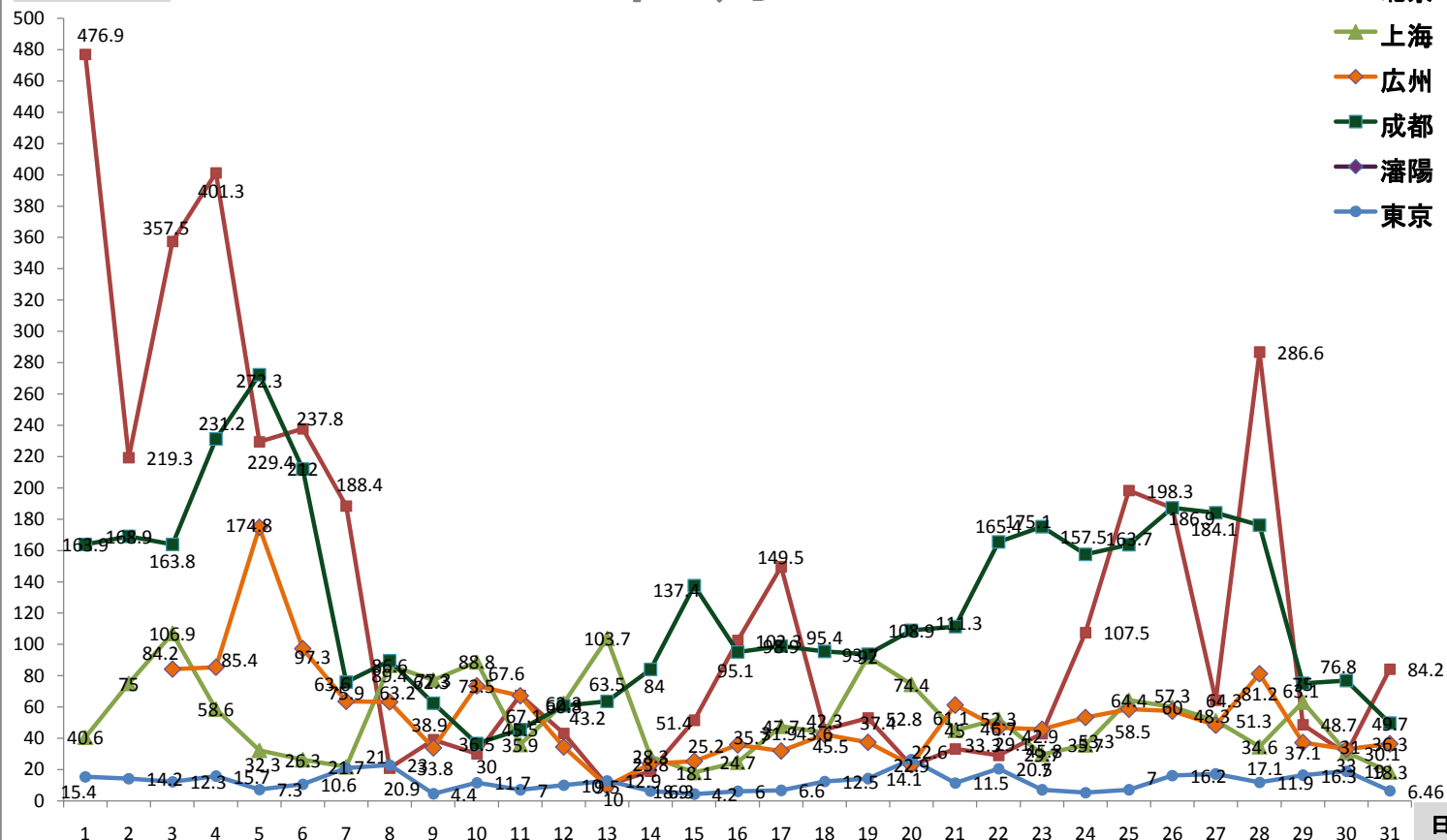


PM2.5数値
μg/m³

2017年1月のPM2.5



「北京市、17年度大気汚染の改善へPM2.5濃度18%減を目標に」(上)

イーストウェスト・櫻華メディカルセンター医療研究班

北京の大気汚染状況は今年も大変に厳しくなることが予想される。元日休暇期間中、重度汚染警報は2度延長され、重度汚染状況が200時間を超過。北京は重度汚染と連続警報の継続時間の歴史的長最を記録した。

北京は毎年冬に入ると「スモッグで閉鎖された城」と化す。北京市政府は、改善を加速化し、17年度のPM2.5濃度を約60 μg/m³へと減少させる為、本年182.2億元(約3000億円)を投じる。ただし、同目標は依然WHOの定める環境基準(25 μg/m³)の2倍以上の水準。1月14日開催された北京市の市議会に当たる人民代表大会での北京市政府報告によると、2016年度北京のPM2.5濃度は年平均73 μg/m³。「大気污染防治行動計画2012-2017」で策定した12年度濃度より25%以上減少させるとの事で立てた目標値60 μg/m³からは13年、14年の改善が停滞した為に遠のき、最終年である17年度は16年度の約18%減少と、大いなる改善が課される結果となった。

2017年1月14日新浪網 新浪財經21世紀經濟報道、連合早報より抜粋編集。

PM2.5の環境基準

	年平均値	日平均値	備考
中国	35 μg/m ³	75 μg/m ³	
日本	15 μg/m ³	35 μg/m ³	
韓国	25 μg/m ³	50 μg/m ³	
米国	12 μg/m ³	35 μg/m ³	
EU	25 μg/m ³	—	
WHO	10 μg/m ³	25 μg/m ³	指針値

2017年	1月度月平均値
北京	125.0 μg/m ³
上海	52.6 μg/m ³
広州	54.0 μg/m ³
成都	125.2 μg/m ³
瀋陽	— μg/m ³
東京	12.3 μg/m ³

本資料は、2017年2月10日現在の環境省「PM2.5モニタリングデータ(海外)」の日平均値を基に、当院において作成しております。尚、数値は、一定期間の精査を経て、修正される場合があります。詳しくは、同省HPをご覧ください。

東京は千代田区神田司町の日平均値を記載。

※1月1日、2日の広州の数値は、データの開示無し。

※1月の瀋陽の数値は、データの開示無し。同市の月平均値は算出しません。

出典：環境省そらまめ君 <http://soraname.taiki.go.jp>